令和04年05月20日

学 会 通 信

### NO.947

### 65421

Association for the Study of

Industrial Management (Japan)

工 業 経 営 研 究 学 会

2022-05

**工業経営研究学会第37回全国大会のお知らせ**

皆様ご承知の通り、コロナ禍の影響で人と人が一堂に会する機会が大きく損なわれたまま、丸2年が過ぎております。工業経営研究学会全国大会も従来のような大会開催ができず、2020年の北海学園大学大会はWEB上オフライン形式での開催、2021年の大阪市立大学大会はZoom利用によるオンライン形式での開催となりました。

2022年度は私共、千葉商科大学を大会校とすることが昨年度の理事会において決定されております。当初はコロナ禍が落ち着きを見せていたこともあり、数年ぶりのリアル対面開催の可能性もあることで検討してきましたが、残念ながらいまだ予断を許さない状況であることから第37回全国大会もZoomによるオンライン形式で実施する運びとなりました。会員の皆様方よりリアル対面開催への期待もあるなかで誠に恐れ入りますが、ご理解いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、今期の第12期理事会が掲げる3年間の統一テーマですが、大平義隆会長により「ガバナンスとモノづくり」と設定されております。この3年間の統一テーマをふまえ、理事会ならびに実行委員会で検討を行い、第37回大会統一論題のテーマを「不確実性が高まる中でのガバナンスとモノづくり」と決定いたしました。

現在、数年前には予想もしなかったコロナ禍、ウクライナ危機という現在進行形で不確実な経営環境の変化に直面しています。また、脱炭素、SDGsなど新しい価値観も急速に普及しています。こうした不確実性が高まるなかで生じるリスクに対し頑健性の高い工業経営を行っていくために企業に求められる行動はどのようなものでしょうか。本大会では、上記の統一テーマを設定し、今日的な不確実性の中で求められる持続可能な工業経営の未来像について議論していければと考えます。

また、オンライン開催という特徴を生かす形で、全国大会初の試みとして、「オンライン工場見学」を実施いたしたいと考えております。初めての試みですが、ご協力いただける企業様にお力添えいただきながら、準備しております。

それでは、オンライン上ではありますが、会員の皆様とお会いして、議論できることを願っております。たくさんの会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。どうぞよろしくお願いします。

実行委員長　池田武俊（千葉商科大学サービス創造学部）

**■大会日程**　2022年9月8日(木曜日)から9日(金曜日)

**時間割（予定）**

9月8日（木曜日）理事会、開会式、自由論題、会員総会

9月9日（金曜日）研究分科会、オンライン工場見学（基調講演を含む）、統一論題、理事会

＊プログラムの配当日は、報告者数などにより、大会日程の1日目か2日目かの配当日が変わる可能性があります

**■大会会場**千葉商科大学国府台キャンパス

ただし、すべてのプログラムをZoomにてオンライン開催。

必要なZoom設定については、後日ご連絡申し上げます。

**■統一論題**　「不確実性が高まる中でのガバナンスとモノづくり」

**第37回全国大会報告者募集**

第37回全国大会の自由論題の報告者を募集します。

実行委員会までご連絡くださいますようよろしくお願い申し上げます。

（１）報告者応募の締め切り　6月　20日(月曜日)

応募者多数の場合は大会実行委員会で選考させていただきますのでご了承ください。

応募内容・方法

第37回全国大会連絡用メールアドレスまで下記の内容を記載の上ご連絡ください。

第37回全国大会連絡用メールアドレス　　　37asim2022@gmail.com

①報告タイトル

②報告者氏名・所属・会員資格

(共同報告の場合は報告者すべての氏名・所属・会員資格を明記すること。

なお、発表条件など詳細については学会ホームページでご確認ください)

③報告要旨（400字程度、キーワード5つ、書式は自由))

（２）大会予稿集原稿の締め切り　8月10日(水曜日)

ご報告者には、改めて提出先をお送りします。

（３）報告者には、報告依頼文とともに原稿執筆要領を7月上旬にお送りします。

お問い合わせ・ご連絡先

千葉商科大学サービス創造学部　池田武俊

〒272-8512　千葉県市川市国府台１－３－１

メール　[t-ikeda@cuc.ac.jp](mailto:t-ikeda@cuc.ac.jp)

**投稿論文募集のお知らせ（学会誌 第37巻 第1号）**

学会誌編集委員長

秋野　昌二

2023年3月末発行予定の第37巻第1号への投稿論文を募集します。募集期間と原稿送付先は、次の通りです。

* **募集期間**

**2022年5月1日～2022年10月末日まで【必着・厳守】**

論文審査は、募集締め切り後にまとめて実施します。

**■　原稿送付先(「学会誌編集委員会」宛)**

メールアドレス： [editor12th@asimj.sakura.ne.jp](mailto:editor12th@asimj.sakura.ne.jp)

**【投稿上の注意】**（よくお読みいただいたうえ、ご投稿ください。）

・招待論文を除き，論文はすべて査読付となります。

・ホームページ掲載のテンプレートにしたがってご執筆いただきます。そのため，**校正は行いません**。なおテンプレートは最新のものをダウンロードしてお使いください。またテンプレートの他、投稿規定・執筆細則・投稿申請書は、下記の学会ホームページに掲載してあります。よくお読みいただき、ご投稿ください。

<http://asimj.jp/wordpress/?page_id=1307>

・アブストラクトは200ワード以内、キーワードは5ワードまで記入をしてください。

・送付いただくのは**論文の原稿（WordおよびPDF）と申請書**の3つのファイルになります。

・掲載が決定し、最終原稿を投稿していただいたあとは校正を行いませんので、最終原稿は修正を必要としない**完成原稿での投稿**をお願いいたします。

※これまでの投稿からの**変更点**：ご確認の上ご投稿お願いします。

・投稿規定第6条の「印刷された原稿と投稿申請書を各１部」の送付は必要ありません。

・投稿頁数は12頁以内です。ただし必要な場合は18頁までの増頁を認めます。（なおこれまで徴収していた超過頁分の料金は徴収しません。）

・掲載論文の本数によっては次号との合併号となる可能性があります。その場合には掲載が次号に先延ばしになることもありますので、ご了解ください。ただし、採択が決定した投稿論文については、投稿者のご希望により、決定した旨の通知書を発行いたしますので、その場合には、編集委員会にご連絡ください。

以上につきまして、ご質問等がございましたら以下のメールアドレスまでご連絡ください。

[akinos@rikkyo.ac.jp](mailto:akinos@rikkyo.ac.jp)　(立教大学　秋野晶二)

**弔文**

工業経営研究学会元会長名誉会員である平松茂実先生のご逝去を悼みます

　工業経営研究学会会員の皆様、当学会名誉会員で、元会長であった平松茂美先生が亡くなられました。一昨年春に前立腺がんと診断され、闘病を続けられましたが、本年2月23日に87歳で永眠されました。

昨年9月の中旬、平松先生から本が届きました。「思索と生きざま　松風の鳴る墓」という題名の先生ご自身の書かれた本です。挨拶状があり、「昨春前立腺がんと診断され、（中略）抑制剤の影響で足腰がすっかり弱くなりました。元気なうちにと思って、自分なりの墓を作りました」と書かれていました。弔意を表す文章を書くためにとこの本を再度開くと、文章の中から、織り込まれた写真から、張りがありよく通る先生の声が聞こえてきました。私は先生のご厚情に少しも応えることができませんでした。

　先生は、1957年に東京大学農芸化学科を卒業し味の素に入社され、1978年にインテルアメリカーナ（ブラジル）取締役工場長に、1983年には取締役川崎工場長になられました。先生は川崎工場長になるまえ、公害問題で訴訟されたブラジル工場の立て直しのため赴任され、大きな社内改革を断行されたことが書かれています。先生は、本の中で私だったら逃げたくなるような大事にきちんと立ち向かわれていたんだと、先生の生きる覚悟を今頃になって知ることになりました。

その後研究者の道に進まれます。1987年、信州大学経済学部・同大学院の教授、1996年高千穂大学同大学院教授になられ2015年退職されました。この間、工業経営研究学会に籍を置かれ、2003年から2005年の間学会長の重責を担われました。研究面では、2004年に『現代生産経営論』で、2011年に『モジュール化グローバル経営論』で、それぞれ工業経営研究学会賞を受賞されています。この2冊を含め、1998年から12冊の著書を書かれています。論文はREAD登録数で110編ありました。送られた本に添えられたお手紙には１３冊目の著書「うま味調味料産業経営論」を出版準備中であることが書かれていました。先生の仕事への情熱は、闘病中にあっても変わることがなく続いていたのだと感じる次第です。

最後に、学会長として、先生にお別れを申し上げなければなりません。先生が常にエネルギッシュに新しさを求める研究姿勢を学会員皆に見せていただいたこと、産業界からの視点を絶えず感じさせていただいたこと、先生が会長として学会をまとめ後輩指導に尽力されたこと、他にもたくさんあります、心から感謝を申し上げます。先生の温情を感じながら、さらに学会として前に進んでまいります。ありがとうございました。

工業経営学会会長　大平義隆（北海学園大学）

**会員異動の報告（2021.10～2022.4）**

【入会者】（敬称略）

「正会員」　平松　知実（巣鴨信用金庫）

【退会者】（敬称略）

「正会員」　今道　幸夫（大阪市立大学）

鈴木　良始（同志社大学名誉教授）

村中　光治（マツダ株式会社）

**メール登録・更新のお願い**

現在、学会通信をはじめ学会に関する情報はメール配信を基本としております。9割方の会員の皆さまはメール配信で情報を届けることが出来ております。会員登録時にメール配信を希望されていない会員の皆さま、登録時とメールアドレスが変わっている会員の皆さまにおかれましてはメールアドレスの登録・変更の手続きをお願い致します。学会ホームページのマイページあるいは会員窓口へ連絡の上、登録・変更お願い致します。

**異動時の会員情報更新のお願い**

　所属先、住所、メールアドレス等、会員情報に変更が生じた場合、逐次更新して頂きますようお願い致します。

学会ホームページに会員専用ページ（マイページ）を公開しています。会員情報の確認・変更や会費納入状況の確認等をWEBから行うことができます。学会ホームページの「マイページ（会員専用ページ）」からログインし、変更が必要な情報は逐次更新お願いいたします。なお、ログインに必要な会員番号とパスワードは、会費請求時に記載されている会員専用のログイン情報をご確認ください。

　工業経営研究学会会員窓口（〒162-0801　東京都新宿区山吹町358-5　アカデミーセンター、Tel：03-6824-9373　Fax：03-5227-8631、E-mail：asimj-post@bunken.co.jp）にご連絡頂いても結構です。

工業経営研究学会　 学会通信94号（22-05） 2022.05.20

発行人 大平　義隆　　 編集担当　李　超

　　　　学会事務局　近畿大学経営学部キャリア・マネジメント学科　李超研究室内

　　　　　〒577-8502　東大阪市小若江3丁目4番1号

Tel: 06-4307-3337

E-Mail: richou@bus.kindai.ac.jp、HP: http://asimj.jp/

工業経営研究学会　会員窓口（会費納入、住所管理、学会通信の郵送など）担当

〒162-0801　東京都新宿区山吹町358-5　アカデミーセンター

　Tel：03-6824-9373　Fax：03-5227-8631　E-mail：asimj-post@bunken.co.jp

※受付時間　平日9:00～12:00、13:00～17:00（土日祝を除く）